

10代のデジタルエチケット放課後編・WEB ラジオ番組
「ようこそ☆コンクリ研へ！～部活でコンテンツをクリエイト♪～」配信スタート！

2024年3月1日

このたびCODAは、若年層に向けたPBL型教育プログラム「10代のデジタルエチケット」の放課後編として、WEBラジオ番組「ようこそ☆コンクリ研へ！～部活でコンテンツをクリエイト♪～」をCODA公式YouTubeチャンネルで配信開始しました。



「ようこそ☆コンクリ研へ！」キービジュアル

■ CODA公式YouTubeチャンネル：「ようこそ☆コンクリ研へ！」#01

<https://www.youtube.com/watch?v=q9rUy251pi4>

- ◆ キャラクターデザイン・イラスト
水谷 恵
 - ◆ メインパーソナリティ
【部長・葦原(あしはら)みずほ】：cv.竹達 彩奈
【新入部員・C.J.マーク】：cv.田村 睦心
 - ◆ サブパーソナリティ
【会長】：cv.湯口 太郎（一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構 CODA）
 - ◆ ゲスト
【顧問の先生】：前田 哲男（染井・前田・中川法律事務所 弁護士）
※ほか、各話にコンテンツ産業に関わるさまざまなゲストが登場します。
- 【協力】 経済産業省/一般社団法人日本レコード協会/一般社団法人日本音楽著作権協会

「10代のデジタルエチケット」は、主に中高生を中心とした10代の若者たちに向け、コンテンツの正規流通と著作権侵害に関する本質的な理解促進を目的として、2023年3月よりCODAが提供を開始している教育プログラムです。

このたび新たに配信を開始したWEBラジオ番組「ようこそ☆コンクリ研へ！」は、「クリエイターの世界と一緒に飛び込んでみよう！そしてコンテンツをより豊かに楽しもう！」をモットーに、10代の若者たちが放課後の部活動を通じてクリエイションへの理解を深め、コンテンツをより豊かに楽しむ心を育てていくための「10代のデジタルエチケット」番外編です。

番組内では、声優・歌手として多方面で活躍する竹達彩奈さんと田村睦心さんが演じる先輩の葦原（あしはら）みずほと新入生のC.J.マークが、コンテンツ&クリエイター研究部、略して「コンクリ研」の部長と部員として番組のメインパーソナリティーを務めます。研究課題として音楽産業にフォーカスを当て、毎回さまざまなゲストやクリエイターを迎え、楽曲をつくる過程、作曲家・作詞家の権利、原盤権などを学びながらコンテンツ作りを実践していきます。また、動画プラットフォームへの適切な「弾いてみた動画」のアップロードなど、自らがコンテンツを利用するケースについても情報を発信し、10代の若者たちが安心して積極的にコンテンツを楽しめるよう働きかけていきます。

さらに、番組内に登場するパーソナリティーのキャラクターデザインは、イラストレーターとして活躍する水谷恵さんに、本番組のために魅力的なオリジナルキャラクターを描き下ろしていただきました。

本番組は全5話で構成され、CODA公式YouTubeチャンネルで順次公開予定です。これからのデジタル社会の中心を担っていく10代の若者たちだけでなく、コンテンツ産業で働くことに興味のある方々や、音楽やアニメに関心のある一般の方々にも、ぜひ番組を楽しんでいただけることを期待します。

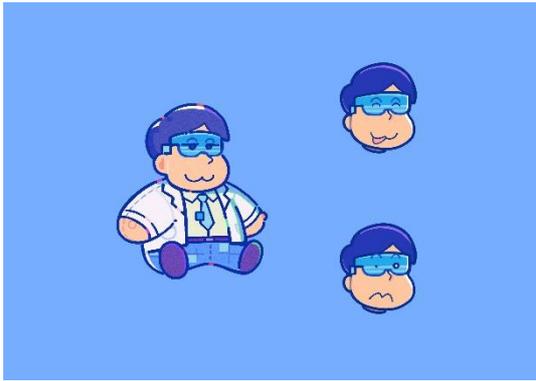
■「ようこそ☆コンクリ研へ！」登場キャラクター紹介



コンクリ研 部長の葦原（あしはら）みずほ



コンクリ研 新入部員のC.J.マーク



コンクリ研 会長 (ぬいぐるみ?)

- ◆ キャラクターデザイン・イラスト
水谷 恵

■ 「10代のデジタルエチケット」プログラム

特設サイト：<https://digital-etiquette-japan.go.jp/>

CODA リリース：<https://coda-cj.jp/news/1435/>

CODA について

CODA（一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構）は、2002年に日本コンテンツの海外展開の促進と海賊版対策を目的として、経済産業省と文化庁の呼びかけで設立されました。音楽、映画、アニメ、放送番組、ゲーム、出版などの日本が誇るコンテンツは、日本の国際プレゼンス向上や経済成長の一翼を担っています。デジタル技術の普及が進む今日、巧妙化する著作権侵害から日本のコンテンツ産業を守り、その発展を図ることが一層重要になっています。その中でCODAは、国内外の関係政府機関、団体、企業と叡知を結集し、権利侵害への直接的、間接的な対策や広報啓発活動などに取り組むことで、オンラインを含めた海賊版の抑止や摘発に貢献しています。具体的な事業内容は <https://coda-cj.jp/activity/> から。